

石川県立音楽堂オルガンリニューアル・コンサートホール再開記念

指揮
松井慶太



舞踊
花柳ツル



舞踊
工藤朋子



メソソプラ
秋本悠希



ヴォーカル
大木麻理



MANSAI with OEK

— 能・狂言 × 日本舞踊 × フラメンコ × オーケストラ —

スペシャルコンサート

演出・監修・主演
野村萬斎



恋は魔術師

El amor brujo

ファリャ
バレエ音楽「恋は魔術師」

蝶々（オーケストラ版舞・日本舞踊）
編曲：青島広志

オルガン協奏曲第2番

ラインベルガー

「ブレットーク」18時45分
新たに生み出される伝統
「恋は魔術師」への誘い
（解説：野村萬斎、松井慶太）

管弦楽
アンサンブル金沢



2026 3/11 WED 19:00開演(18:15開場)
水 石川県立音楽堂コンサートホール

チケット料金[全席指定] チケット発売日 12/11(木)10:00~

SS席 7,000円 / S席 6,000円 / A席 4,000円 / B席 2,500円

◎OEK定期会員・邦友会会員割引:SS席6,000円・S席5,000円・A席3,500円(チケットボックスのみの取扱い)

◎25歳以下の方は50%offで購入いただけます。(空席がある場合に限り。公演前日より電話予約可・要証明書類)

チケット取扱い

石川県立音楽堂チケットボックス TEL076-232-8632

(窓口9:00-19:00/電話10:00-18:00 休館日 12/15、12/29~1/3、1/19、2/24)

・イープラス
eplus.jp

・teket



・チケットぴあ(Pコード:314-624)・セブンチケット(セブンコード:113-613)・ローソンチケット(Lコード:52267)

◎主催:(公財)石川県音楽文化振興事業団、(一財)石川県教育文化財団 ◎助成:(一財)地域創造 ◎後援:北國新聞社

託児ルームあります TEL076-232-8111 ... 3/1(日)17:00までにお電話にてお申込みください。

「振付」 中村 孝太郎	「舞踊」 若見 匠祐助	藤間 豊彦	花柳 克昂	花柳 梨道	藤間 礼多
花柳 源九郎	吾妻 君彌	吾妻 春瑞	吾妻 玉輝	吾妻 春真彌	吾妻 美保

この公演は(一財)石川県教育文化財団が
内灘町の被災者の皆様を
ご招待させていただきます。

MANSAI with OEK スペシャルコンサート

恋は魔術師

～ファリヤ生誕150年記念～



〔演出・監修・亡霊〕 野村萬齋 Mansai Nomura

祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。東京藝術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代の日本の文化芸術を牽引するトップランナーのひとり。石川県立音楽堂では、伝統芸能プロ「鉄輪」「船弁慶」「邯鄲」「真夏の夜の夢」等を演出している。芸術祭新人賞・優秀賞、紀伊国屋演劇賞、読売演劇大賞最優秀作品賞、観世寿夫記念法政大学能楽賞、坪内逍遙大賞など受賞多数。石川県立音楽堂アーティストティック・クリエティブ・ディレクター、全国公立文化施設協会会長。

〔あらすじ〕

舞台はスペイン・グラナダ市のサクロモンテ。夫を亡くしたまだ若いジプシー女カンデーラと、その新しい恋人カルメーロ。二人は愛を確かめ合いたいが、二人が少しでも近づこうとすると、死んだ夫の亡霊が焼きもちをやいて邪魔をする。そこで二人は、故人が生前なかなかの浮気者だったことを思い出し、人一倍美しい女友だちルシーアに亡霊を誘惑してほしいと依頼。女友だちルシーアは亡霊を誘惑し、まんまと夢中にさせている間に、カンデーラとカルメーロはめでたく結ばれる。さて亡霊の結末はいかに…。

〔振付〕



中村壺太郎

〔歌舞伎俳優／
吾妻流七代目家元・吾妻徳陽〕



花柳源九郎

〔日本舞踊家〕



〔指揮〕
松井慶太

Keita Matsui

1984年青森県八戸市生まれ。東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広く上り、汐澤安彦の各氏に師事。16歳のときピアニストとしてポーランド国立クラクフ交響楽団と共演。第15回東京国際音楽コンクール(指揮)にて入賞・奨励賞受賞。2023年にオーケストラ・アンサンブル金沢の定期演奏会にデビュー。2024年3月に名古屋フィル定期演奏会に代役指揮者として急遽登壇し、公演を成功に導いた。2011年～2018年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス、2025年4月よりオーケストラ・アンサンブル金沢パーマネント・コンダクター、東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任教授。



〔舞踊／カンデーラ〕
二代目 花柳ツル

Tsuru Hanayagi

1990年11月9日生まれ。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。2歳で初舞台を踏み、歌舞伎座や国立劇場といった大舞台で幼少期より活動し、2007年に三世宗家家元の勧めにより、花柳ツルの名跡を二代目として継ぎ、歌舞伎座で襲名披露。2010年11月には、花柳ツルの会を主催し、舞踊家として本格的に活動を始め、所作指導なども行っている。現在、五世宗家家元花柳壽輔の後見人を務めている。邦楽洋楽を問わず活動の幅を広げ、伝統芸能の伝承のために尽力している。



〔舞踊／ルシーア〕
工藤朋子

Tomoko Kudo

青森県五所川原市出身。2006年日本フラメンコ協会新人公演奨励賞(ソロ)。2008年現代舞踊協会河上鈴子スペイン舞踊新人賞。2009年日本フラメンコ協会新人公演奨励賞(群舞)を受賞。鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踊団の中心メンバーとして数々の舞台に出演。スペイン公演にも多数出演。2018年文化庁新進芸術家海外研修にて一年間渡西。同年、新国立劇場にて日本フラメンコ界最大のヒット作品『Ay 曽根崎心中』の主演を務める。日本にとどまらず海外でもスイスのOrigen Festival Culturalでダンサー、振付家の大石裕香作品「TIME」に出演するなど活動の幅を広げている。



〔メゾ・ソプラノ〕
秋本悠希

Yuki Akimoto

尾道市生まれ。京都市立音楽高等学校、東京藝術大学声楽科卒。同大学院博士課程修了。英国王立音楽院にも学ぶ。平和堂財団芸術奨励賞、コンセル・マロニエ21声楽部門第1位、リチャード・ルイス・アワード第1位、日本音楽コンクール木下賞、英国音楽コンクール2021第1位等多くの受賞歴を持ち、音楽界の若手ホープとして注目される。2014、15、17年とマレク・ヤノフスキ指揮NHK交響楽団の「ニーベルングの指環」に出演。2017年には山田和樹指揮読売日本交響楽団の「ルサルカ」へも登場して賞賛を博す。2019年年末年始の東急ジルベスター・コンサートでは「第9」の独唱を務めた。2020年1月より3月迄、ロンドンのセインズベリー劇場、ウィグモア・ホール、ジョセフォウィッツ・リサیتال・ホールへ連続出演して高い評価を得る。2021-22年北國新聞カウントダウン・コンサートに出演。



〔オルガン〕
大木麻理

Mari Ohki

東京藝術大学、同大学院修了。ドイツ学術交流会(DAAD)及びボセール財団の奨学生としてリューベック国立音楽大学とゲットモルト国立音楽大学に留学。満場一致の最優等で卒業。第3回フクステフェデ国際オルガンコンクール邦人初優勝、第65回「ブラハの春」国際音楽コンクールオルガン部門第3位、ほか国内外で多数受賞。リリースしたCDがいずれもレコード芸術特選盤に選出。豊かな音楽性と高度なテクニック、丁寧な音色作りは各所で高い評価を受けている。東洋英和女学院大学、東京音楽大学、静岡英和学院大学にて教鞭を執る。ミュンヘン・ザルツブルグ・シンフォニー・ホールオルガニスト。



〔管弦楽〕
オーケストラ・アンサンブル金沢

Orchestra
Ensemble Kanazawa

1988年、岩城宏之が創設音楽監督(現永久名誉音楽監督)を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。石川県立音楽堂を本拠地とし、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など年間約100公演を行っている。シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノフェスティバルなど、音楽祭からの招聘を含む20度の海外公演を実施。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス制を実施、多くの委嘱作品を初演、CD化している。メジャーレーベルより90枚を超えるCDを発売。2022年9月より上原一浩がアーティストティック・リーダーを務める。

©公式ホームページ <https://www.oek.jp>

〔舞踊〕



若見匠祐助



藤間豊彦



花柳克昂



花柳梨道



藤間礼多



吾妻君彌



吾妻春瑞



吾妻玉輝



吾妻春真彌



吾妻美保